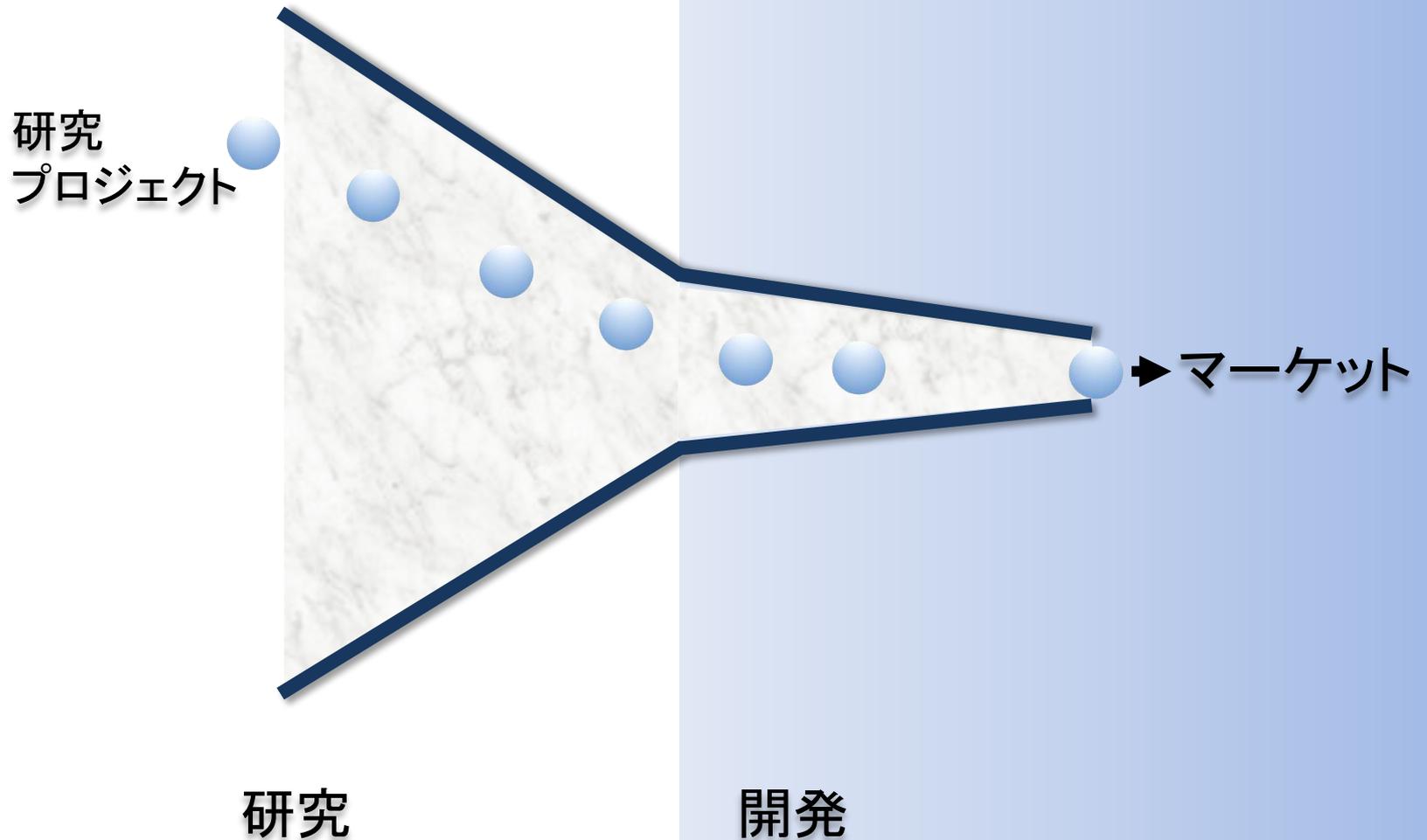
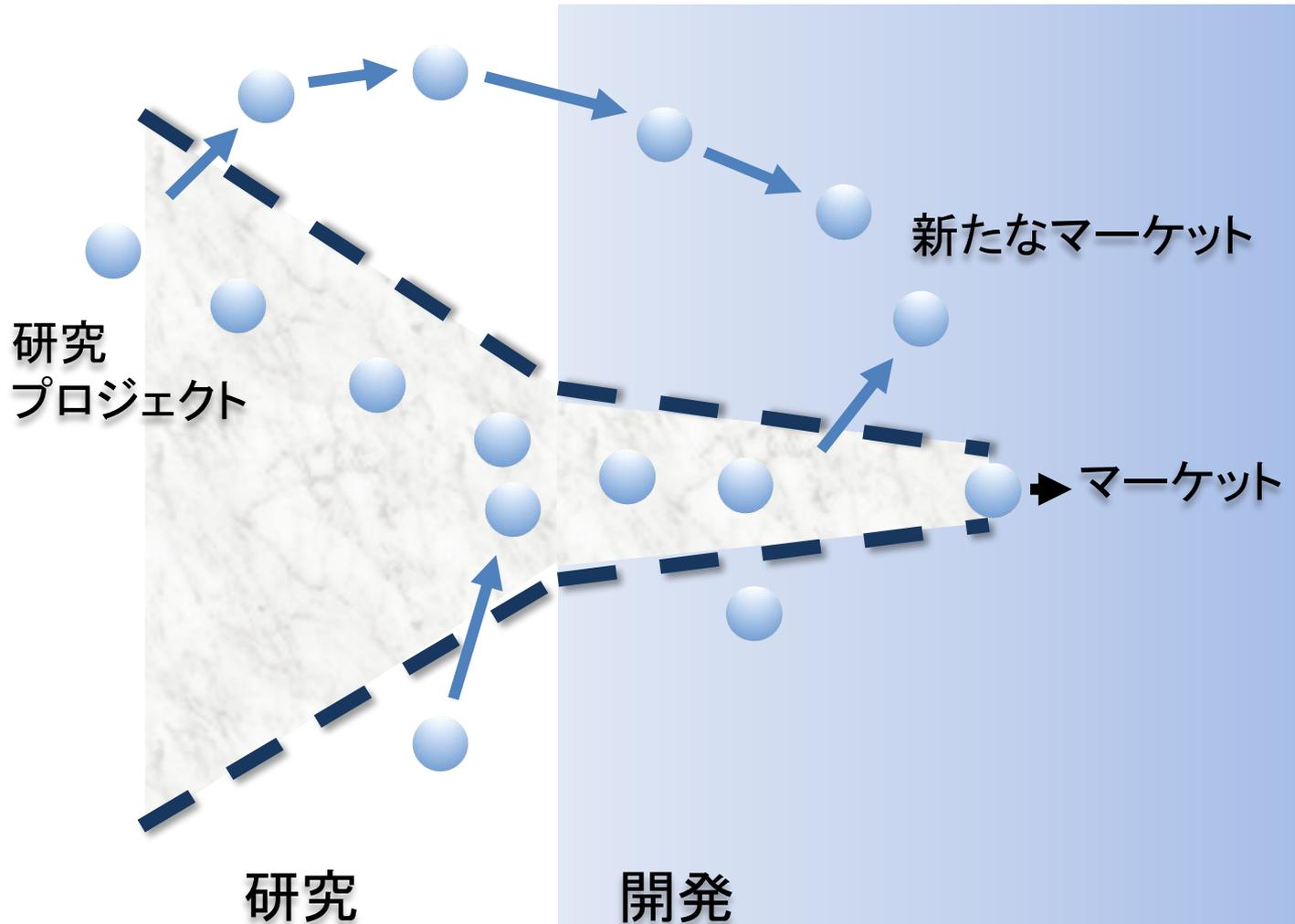


東京大学大学院工学系研究科 社会連携・産学協創推進室の 紹介

東京大学大学院工学系研究科
社会連携・産学協創推進室 室長
高橋 浩之





外部との**連携**で研究開発を加速・新たな市場開拓等

産学協創推進本部

本部長

知的財産部
 - 共同研究契約・知財の協議・審査
 - 知財の権利化と活用

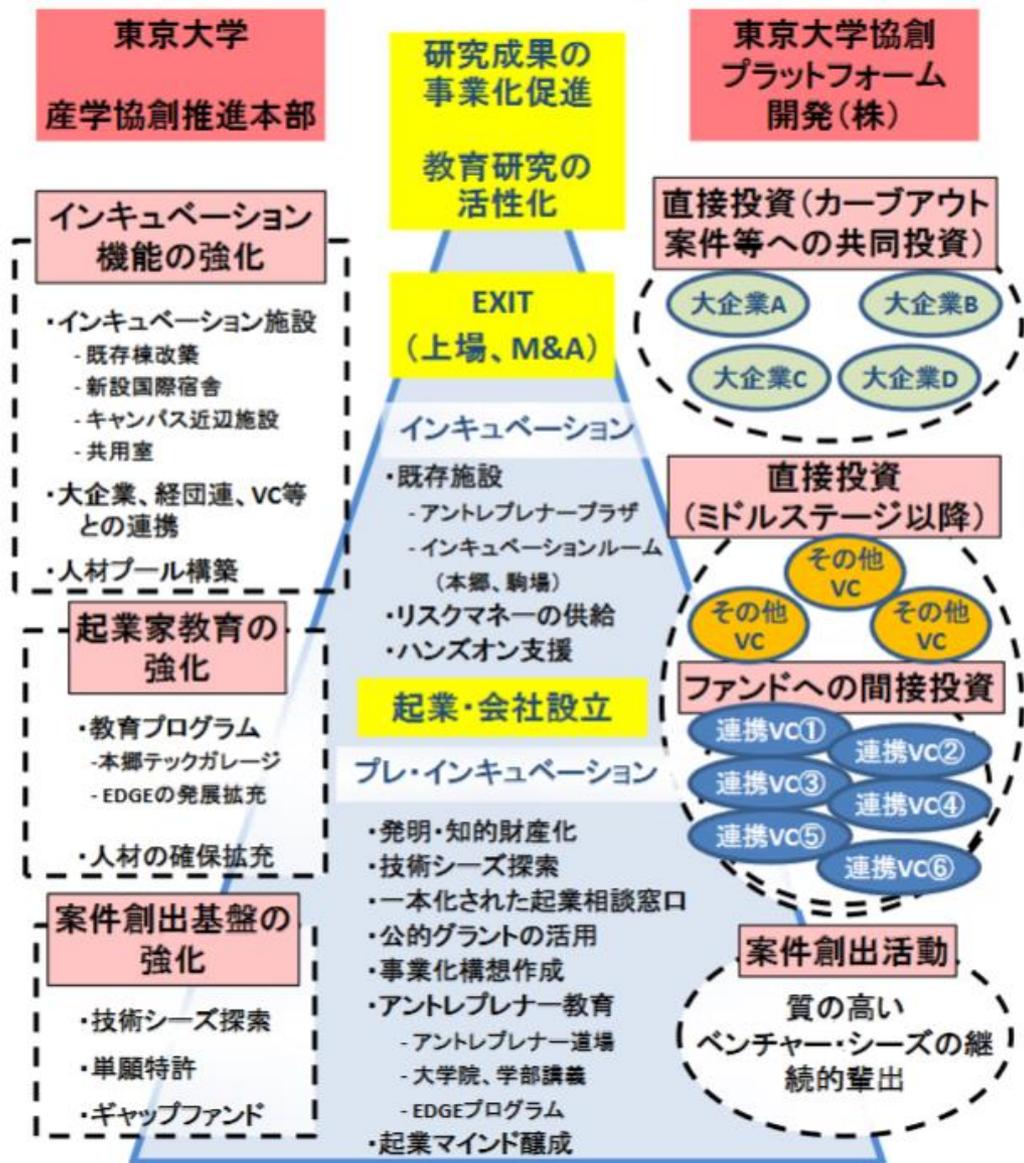
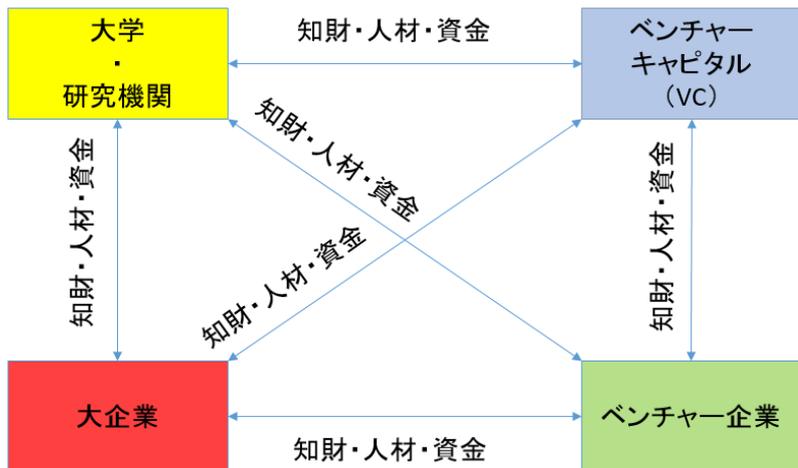
イノベーション推進部
 - 大学発ベンチャー支援
 - 起業家教育
 - 産学連携プロジェクト創出

- ・ 知的財産部に、**専門家弁護士**を配置
- ・ 知的財産面も含め、**雛形にとられない契約**を提案・策定
- ・ 質の高い単願特許出願のための財源強化

- ・ 東京大学関連ベンチャー企業 **約280社**
 (大学知財の移転、大学インキュベーション利用、現役学生発等)
- ・ 東京大学協創プラットフォーム開発(株)を設立
 (ファンドへの出資やファンドとの共同投資等)

- ・ **リスクマネジメントの実施**
 (個人・組織としての利益相反管理、営業秘密管理、知財管理、安全保障輸出管理)
- ・ **東京大学柏キャンパス産学官連携拠点の新設**

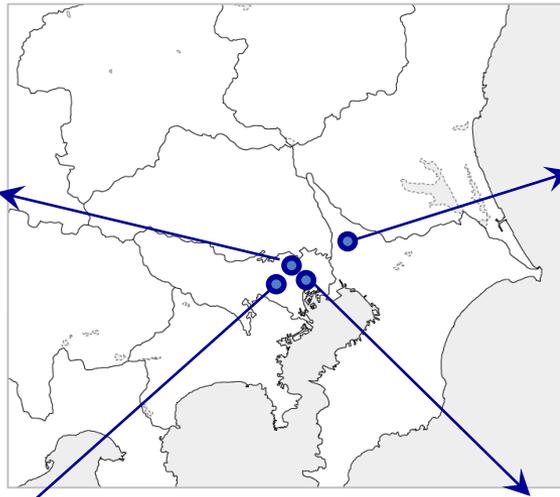
東京大学では、研究者が安心して産学連携に参加でき、
 産業界も信頼して経営戦略の一環として産学連携を協議できる
 体制整備を進めている。



日本最大の大学発インキュベーション施設整備 (4地域合計で1ヘクタール以上)



目白台地区 約1,700㎡
(国際宿舎内に整備)



柏地区 約2,000㎡
(柏Ⅱキャンパス内に整備)



駒場Ⅱキャンパス 190㎡
(連携研究棟内に設置)

本郷地区約7,200㎡
(アントレプレナープラザ及び
病院南研究棟改修)



現状: 0.36ヘクタール

- ✓ 起業やスタートアップについて初歩から体系的に学ぶプログラム
- ✓ 第1期(2005年)以降、2,300名以上の学生が受講し、100名近くの卒業生が起業



集中的サポート体制でグローバルトップ10レベルのベンチャー育成環境を目指す

- 工学系研究科ではこれまでも社会との関係が強く、総合研究機構(産業界の支援を受けて設置された総合試験所が前身)にプロジェクト部門を設けて、企業等との大型共同研究として社会連携講座などを先導
- 現在では社会連携講座は各専攻で実施できるようになり総合研究機構のプロジェクト部門も定常的な活動に
- これをより発展させるために、工学系研究科長直属の組織を新たに設置して、より機動的に連携を推進
- 必要ならば、新たな仕組みの構築・新たな制度の設計なども視野に

東京大学大学院工学系研究科「社会連携・産学協創推進室」体制図



目的:

社会や産業界との強固な連携の上に学術を発展させるため、部局内外の人的・設備的学術資源を効果的に連携活用し、社会連携・産学協創を戦略的かつ機動的に推進させる



Corporate & External Relations Planning Office

社会連携・産学協創推進室の活動

- ・社会連携・産学協創シンポジウム
- ・社会連携・産学協創ワークショップ
- ・産学連携に関する相談窓口
- ・課題解決のための教員・教員群紹介
- ・産学連携共同研究、社会連携講座等の推進
- ・その他

社会連携・産学協創推進室
本郷キャンパス 工学部 列品館3階

室長：高橋 浩之
(総合研究機構プロジェクト部門)

リサーチ・アドミニストレータ (URA):
網治 登
金丸 まや

平成29年3月1日設置

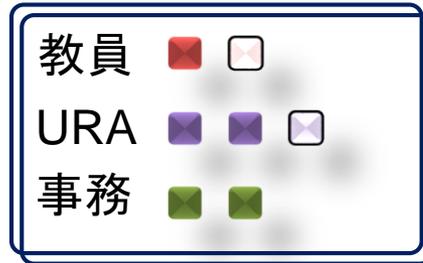


共同研究の内容についてのご相談 **研究の中身**
新しい連携の枠組みの探索 **新たな連携モデル**
研究科内研究資源の開発

企業とともにやることで新しくできること

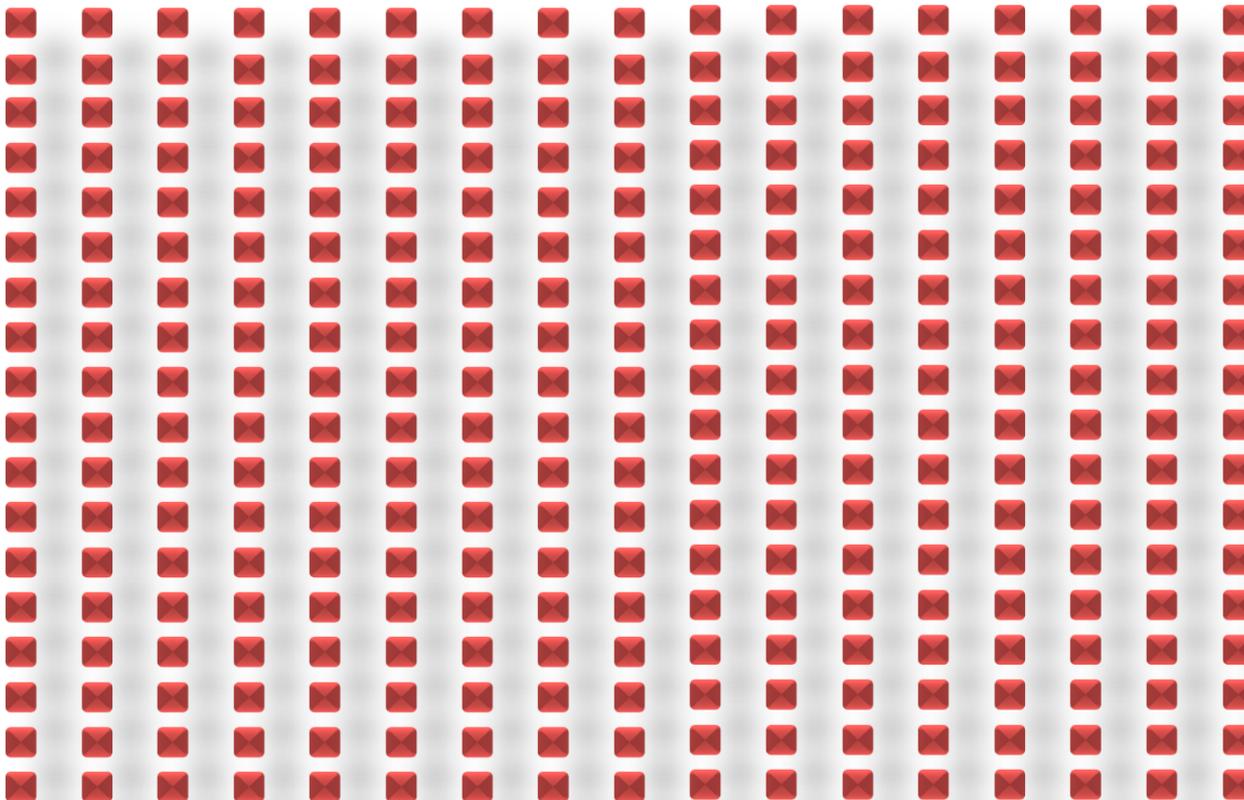
これまで未開拓の領域

社会連携・産学協創
推進室



高橋 浩之
 網治 登、金丸 まや
 URA: University Research
 Administrator

東大工学系研究科全体では 教授 **163** 准教授・講師 **143** 計**306**名 が18専攻に所属



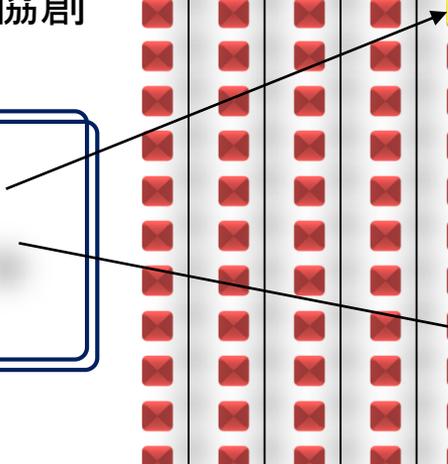
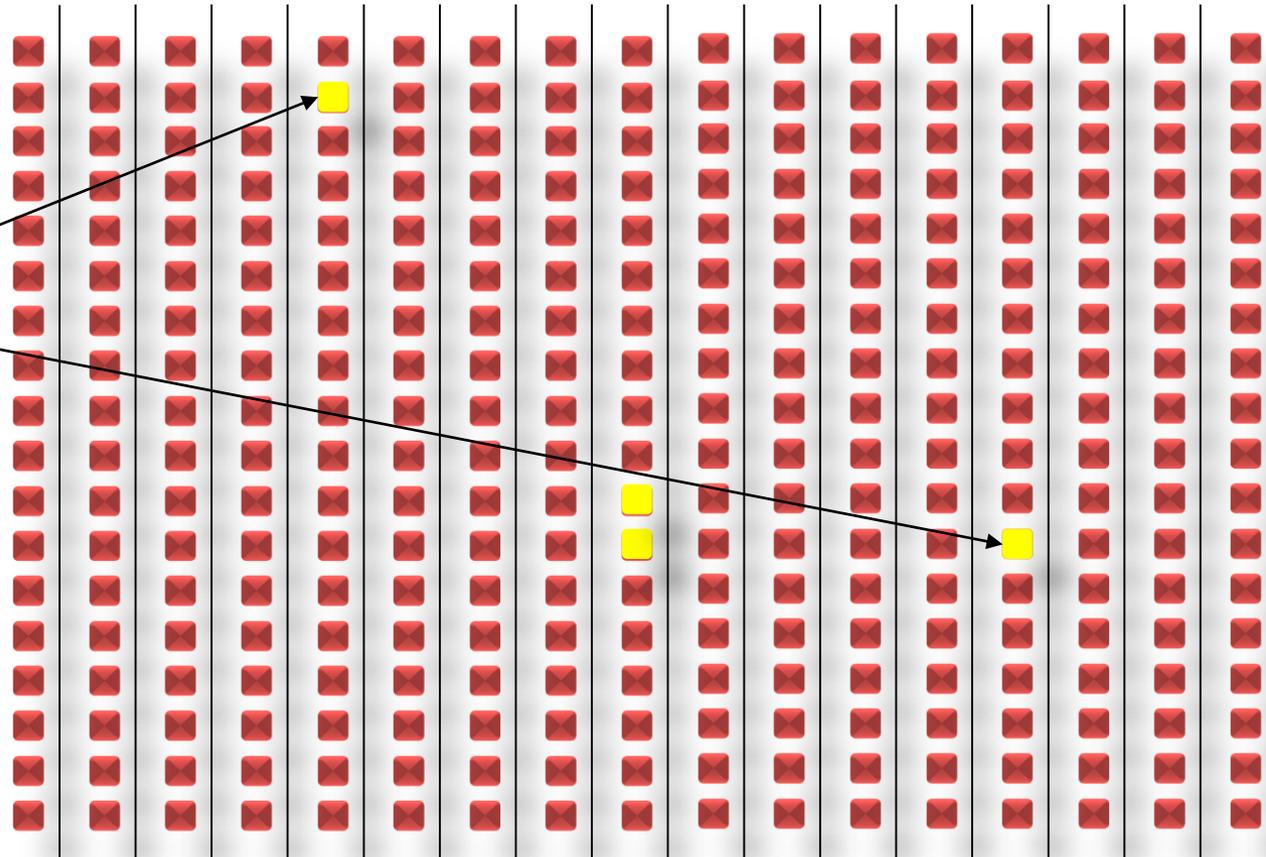
助教・助手 142名
 技術職員 74名
 修士課程学生 2162名
 博士課程学生 1118名

個々の研究者の
 興味はダイナミック
 に変化、特質・
 志向性が異なる。

- 東大工学系研究科の擁する**世界最高級の研究者**の活用
 - 従来は、企業と各研究者の間で自然発生する共同研究に任せていたが
 それでは企業側が異分野の研究者を求める場合や、複数の研究者でチ
 ームを組む場合は容易でなかった

専攻間の垣根

社会連携・産学協創
推進室





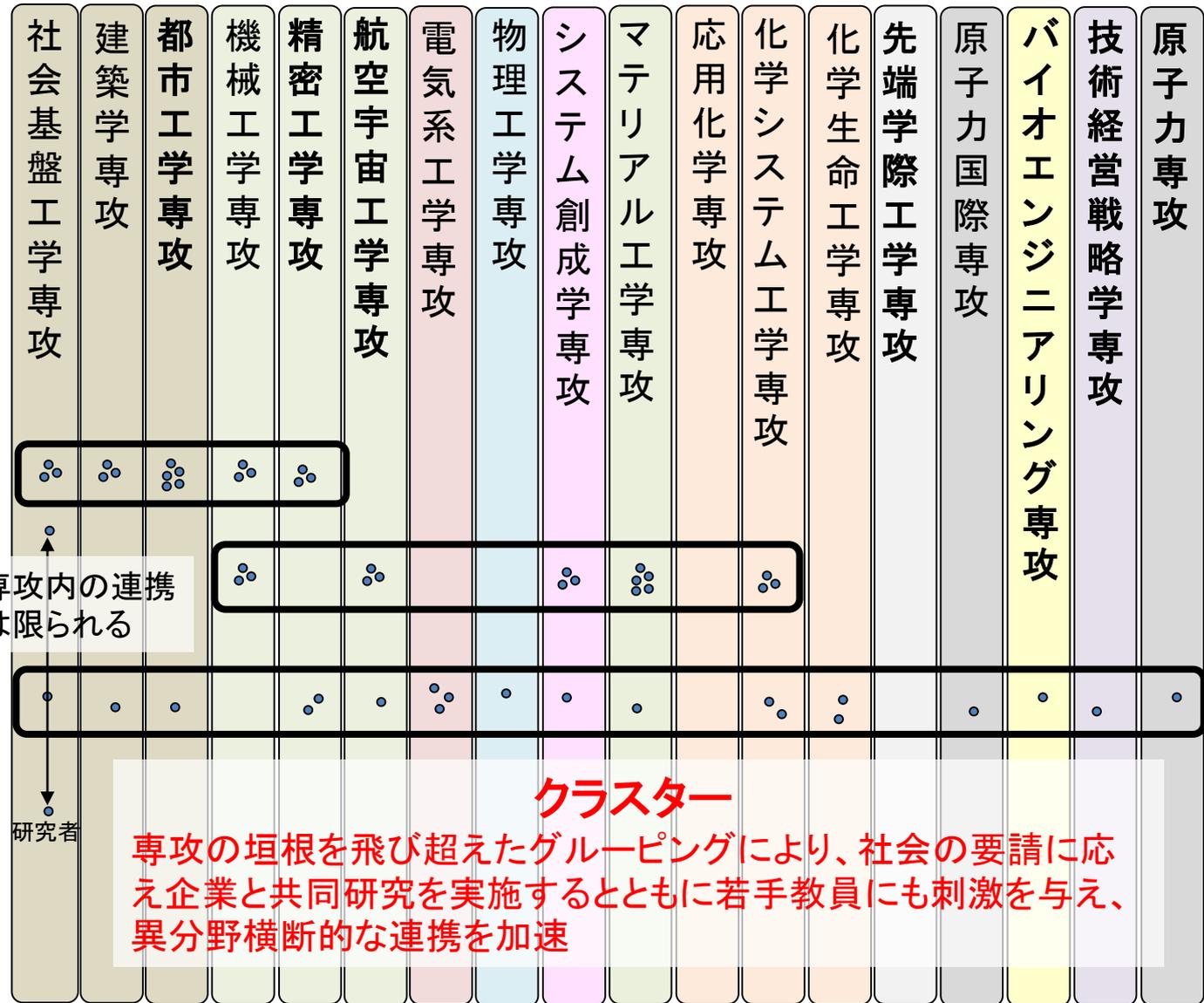
エネルギー AI応用
 などキーワードのもとに社会連携・産学協創推進室が主導して各専攻に散らばっている関連研究者を集めたクラスターを構成



ワークショップ
 セミナー・勉強会などを定期的を実施し相互に刺激を受ける

研究資源・Good Practiceを共有し研究水準向上を図る

クラスター内の教員と企業の間での共同研究へつなげる

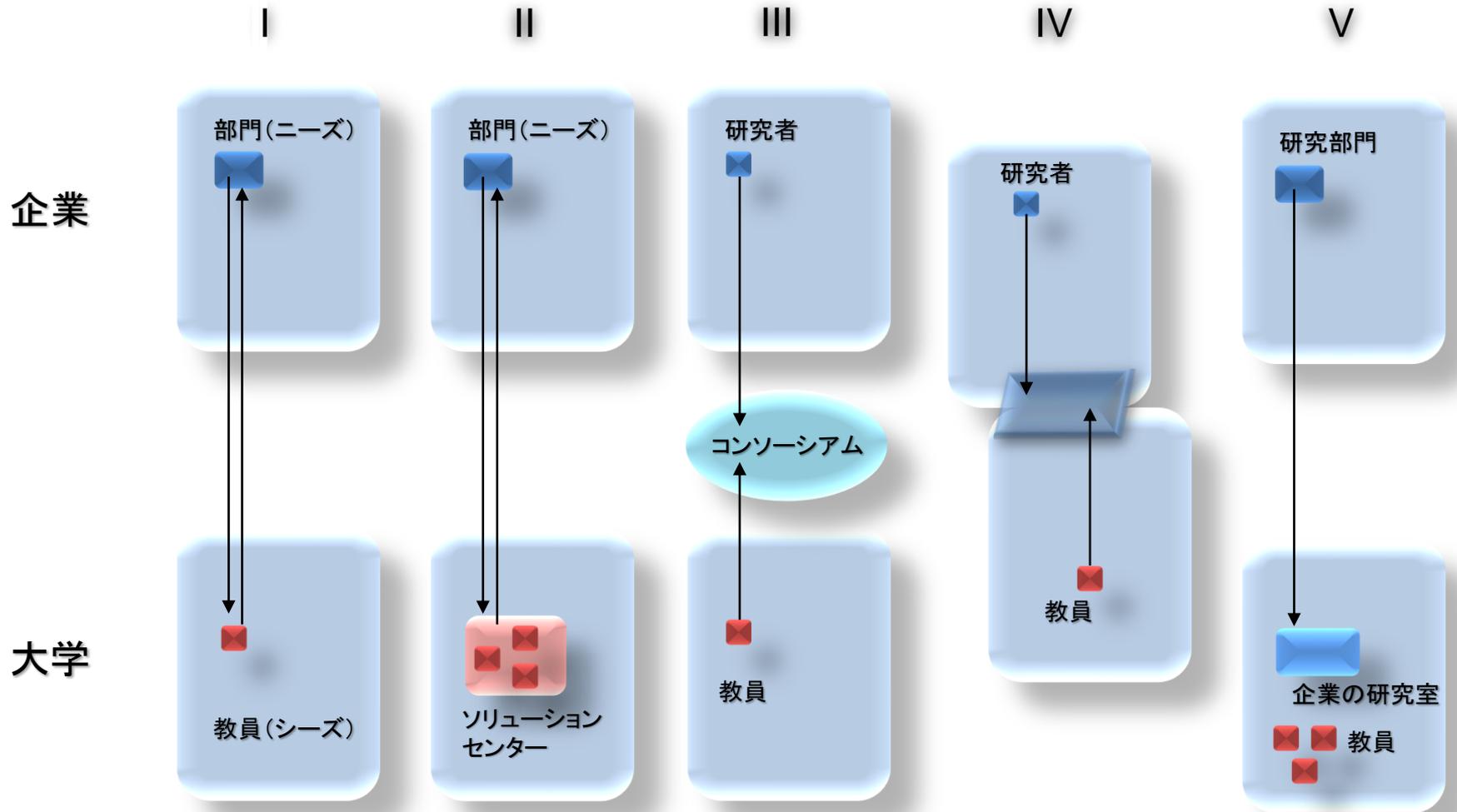


↑
 専攻内の連携は限られる

↓
 研究者

クラスター

専攻の垣根を飛び越えたグルーピングにより、社会の要請に応え企業と共同研究を実施するとともに若手教員にも刺激を与え、異分野横断的な連携を加速



北森武彦教授による分類をもとに改変

	寄付講座	社会連携講座
資金	寄付による基金	共同研究経費
趣旨・目的	本学における教育研究の進展・充実	+ 学術と社会の発展の推進
構成		出資元から共同研究員を受け入れ可能
設置・運営の原則	学術に関する社会的要請等への対応	学生・大学院生の進路に制約を課さない
評価	設置期間終了後	+ 毎年度部局長に報告

1. 品質・医療社会システム工学 H18.7～H33.6 (株)トヨタ自動車(株)他
2. 都市持続再生学 H19.10～H29.9 三井不動産(株)他
3. ユビキタスパワーネットワーク H20.6～H30.5 東日本旅客鉄道(株)他
4. パワーフロンティア寄付講座 H20.6～H30.5 (株)日立製作所 他
5. 建築構成材デザイン工学 H22.4～H31.3 旭硝子(株)
6. 環境調和型エネルギー資源開発工学 H25.4～H30.3 JX日鉱日石開発(株)
7. グローバル消費インテリジェンス H26.4～H31.3 (株)リクルートホールディングス 他
8. 建築生産マネジメント H29.4～H34.3 (株)大林組 他
9. 次世代IoT 活用の創出 H29.4～H34.3 William Henry Gates III
10. 基盤材料マネジメント工学 H29.10～H34.9 新日鐵住金(株)他

1. 「航空イノベーション」総括寄付講座*
2. 「太陽光を機軸とした持続可能グローバルエネルギー」
総括寄付講座*
3. 「プラチナ社会」総括寄付講座*
4. 「革新分子技術」総括寄付講座

*工学系教員が代表

1. 産業機械の創成 H19.4～H31.3 (株)小松製作所
2. 創発物性科学 H22.4～H30.3 理化学研究所
3. ロケット・宇宙機モデリングラボラトリー H20.1～H30.3 JAXA
4. 省エネルギー情報処理のための次世代ナノ・マイクロデバイスとシステム H24.4～H32.3日本アイ・ビー・エム(株)
5. 将来航空推進システム技術創生 H24.12～H31.3(株)IHI
6. 復興デザイン研究体 H26.4～H31.3 復建調査設計(株)他
7. ガラスの先端技術の創出 H27.4～H30.3 旭硝子(株)
8. 革新的ナノ無機材料の創製 H27.4～H30.3 (株)日本触媒
9. 次世代の工作機械の探索 H28.4～H31.3 三菱重工工作機械(株)
10. センシングヒューマニエーションデザイン H28.4～H31.3 日本たばこ産業(株)
11. 次世代分析機器学講座 H28.8～H31.7 (株)日立ハイテクノロジーズ
12. インテリジェント施工システム H28.10～H31.9 (株)フジタ
13. フッ素および有機化学融合材料・生命科学講座 H29.4～H32.3 旭硝子(株)
14. インターネット・オブ・エナジー(IoE)社会連携講座 H29.4～H32.3 立山科学工業(株)他
15. 先端風力発電技術開発社会連携講座 H29.4～H32.3 (一財)日本海事協会他
16. 次世代モビリティの要素技術の探索 H29.7～H32.6トヨタ自動車(株)
17. 道徳感情数理工学講座 H29.9～H34.8 ソフトバンクロボティクスグループ(株)
18. 水循環データ統融合の展開学 H29.10～H32.9 アジア航測(株)他
19. 革新分子構造解析 H29.11～H32.10 味の素(株)他

今年度設置されたもの 7講座

産学連携セミナー

- 活発な研究分野におけるお話を伺う

産学連携ワークショップ

- ホットな分野を絞り、学内研究者の現状と企業の興味を把握

企業との対話

- 産学連携の活性化の議論

研究室公開

- 研究室見学の機会を設ける

コンサルティング

- 企業で問題となっていることを伺い、問題の所在を一緒に考え、適切な研究者を紹介



AI応用ワークショップ 2017年11月6日

- 3月30日午後1:00~
- ワークショップ: エネルギー
- エネルギーのありかたから新世代のエネルギーの開拓まで、さまざまな側面からの講演を介して、産業界との交流を深めたい
- このため、ワークショップ終了後には講演者の研究室およびエネルギー関連分野を中心とした研究室の見学会を実施し、装置や計算結果のデモンストレーションを前にして、より深い連携構築への道を探りたい

- 東京大学大学院工学系研究科・社会連携・産学協創推進室をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



Corporate &
External
Relations
Planning
Office

